

科目名	人体構造機能論 1						年度	2025	
英語科目名	Human Anatomy 1						学期	前期	
学科・学年	医療事務科 1年次	必/選	必	時間数	45	単位数	3	種別※	講義
担当教員	宇南山伸	教員の実務経験		有	実務経験の職種		鍼灸師		
【科目の目的】 人の身体を構成している体液・血液、循環器系、呼吸器系、消化器系、非尿器系、内分泌・生殖器系、筋肉、神経系、感覚器系についての生理機能、各器官の機能と役割、これを構成する「細胞」や「分子」のはたらきに基づいて理解し、各器官系の正常な働きの仕組みを理解できることを目的とする。									
【科目の概要】 人体の基本的仕組み（解剖学、組織学）、働き（生理学）を学びます。									
【到達目標】 A 細胞の構造と機能について理解できる B 組織の構造と機能について理解できる C 器官の構造と機能について理解できる D 呼吸器の構造と機能について理解できる E 循環器の構造と機能について理解できる									
【授業の注意点】 人の身体の仕組みを理解するには、まず、どこに何があり、どんな動きをしているかを知るところからである。授業の中では図も交えながら、部位の名前、機能を説明する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状態により内容が前後する場合がある。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	細胞の構造と機能について理解でき、他者を指導できる	細胞の構造と機能について理解でき、他者を説明ができる	細胞の構造と機能について理解できてる	細胞の構造と機能について知っている	細胞の構造と機能について知らない				
到達目標 B	組織の構造と機能について理解でき、他者を指導できる	組織の構造と機能について理解でき、他者を説明ができる	組織の構造と機能について理解できてる	組織の構造と機能について知っている	組織の構造と機能について知らない				
到達目標 C	器官の構造と機能について理解でき、他者を指導できる	器官の構造と機能について理解でき、他者を説明ができる	器官の構造と機能について理解できてる	器官の構造と機能について知っている	器官の構造と機能について知らない				
到達目標 D	呼吸器の構造と機能について理解でき、他者を指導できる	呼吸器の構造と機能について理解でき、他者を説明ができる	呼吸器の構造と機能について理解できてる	呼吸器の構造と機能について知っている	呼吸器の構造と機能について知らない				
到達目標 E	循環器の構造と機能について理解でき、他者を指導できる	循環器の構造と機能について理解でき、他者を説明ができる	循環器の構造と機能について理解できてる	循環器の構造と機能について知っている	循環器の構造と機能について知らない				
【教科書】 病気の地図帳/講談社、からだの地図帳/講談社									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 課題、小テスト、試験等を含めて総合的に評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		人体構造機能論 1			年度	2025
英語表記		Human Anatomy 1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	人体	細胞	1 細胞	細胞が理解できる	1	
5	人体	組織	1 神経組織	神経組織が理解できる	1	
3	人体	組織	1 筋組織	筋組織が理解できる	1	
4	人体	組織	1 上皮組織	上皮組織が理解できる	1	
5	人体	組織	1 腺組織	腺組織が理解できる	1	
6	人体	組織	1 膜組織	膜組織が理解できる	1	
7	人体	組織	1 膜組織	膜組織が理解できる	1	
8	人体	組織	1 支持組織	支持組織が理解できる	1	
9	人体	組織	1 血液、体液	血液、体液が理解できる	1	
10	人体	器官	1 脳、脊髄	脳、脊髄が理解できる	1	
11	人体	器官	1 顔と頸部、咀嚼	顔と頸部、咀嚼が理解できる	1	
12	人体	呼吸器	1 呼吸器の構造と機能	呼吸器の構造と機能が理解できる	1	
13	人体	呼吸器	1 呼吸器の構造と機能	呼吸器の構造と機能が理解できる	1	
14	人体	循環器	1 循環器の構造と機能	循環器の構造と機能が理解できる	1	
15	人体	循環器	1 循環器の構造と機能	循環器の構造と機能が理解できる	1	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等